

not used

462 Dec 4/13/8

北清事變ニ關スル最終議定書

附屬書第十五號

(千九百一一年二月一日上諭) (佛、支文)

匪徒鎮撫ニ關スル上諭

各省ノ匪徒名ヲ涉洋ニ藉リ衆ヲ糾メ會ヲ立テ各國人民ヲ攻擄シタルニ因
リ疊次旨ヲ降シ嚴禁シタルハ雷ニ三令五申ノミナラス然ルニ近年山東省
管下ニ大刀會義和拳等ノ名目アリ到處傳習肆ニ殺掠ヲ行ヒ直隸省內ニ蔓
延シ京師ニ關入シ以テ教堂及各國人民各體ノ家屋財產等ヲ焚燬シ使館ヲ
圍攻シ罪ヲ隣邦ニ開キ誤ヲ大局ニ貼スヲ致ス朕其ノ保護未タ至ラサリシ
ヲ以テ疚ヲ負フ茲々深シ爾百姓平日毛ヲ食ミ土ヲ踐ミ俱ニ國恩ヲ受クル
ニ拘ハラス敢テ勇ヲ好ミ鬪狼ノ私ヲ逞フシ符呪邪妄ノ術ヲ習練シ捕ヲ拒
キ官ヲ戕ヒ各國民ヲ殺害シ肆ニシテ忌憚スルナク遂ニ此ノ奇禍ヲ肇メ上
ハ父君ノ憂ヲ貼ス追念ノ餘方ニ深ク痛恨ス既ニ各路ノ統兵大臣ニ嚴飭シ
實力勦辦務メテ根株ヲ盡クサシメ且義和拳ヲ縱庇シタル王大臣ハ各應得
ノ罪ニ照ラシ輕重ヲ分別シ法ヲ盡クシ嚴懲セシメ各國人民ヲ殺害凌辱シ

Ref. No. 4/365

タル城鎮ニ於テハ一概ニ文武各種ノ考試ヲ停止スルコト五箇年以テ懲儆
ヲ示ス惟恐ル鄉僻ノ愚民尙周知セサルコトヲ故ニ特ニ再ヒ嚴ニ申禁ヲ行
ヒ以テ教ヘスシテ誅セラルルヲ免カレシム爾軍民人等當ヲ結ビ會ニ入ル
ハ例禁恭嚴ニシテ列朝カ會匪ノ案ヲ辦理セシトキ聊カ寬貸セサリシヲ知
ルヘシ況ヤ各屬皆友邦ニ屬ス教民モ亦赤子ニ係ル朝廷ニ於テハ一視同仁
毫モ岐視スル無シ故ニ信教者タルト否トヲ論スルナク若或ハ果シテ欺カ
ルル事情アラニハ亦官司ニ呈報シ平ヲ持シテ判斷セラルルヲ聽候スヘ
シ何ソ謠傳ニ輕信シ刑章ヲ藐視スルヲ得ン辜敗ルルノ後點者ハ責ク逃レ
儒者ハ戮ヲ受ク法ノ容レ難キ所ナルモ其ノ情實ニ憫ムヘシ此ノ次懲儆ノ
後各宜シク悔悟自新舊習ヲ痛改スヘシ若再ヒ惡ヲ怙ミ悛メサルノ徒アリ
テ各國人民ヲ仇視スル各會ヲ私ニ立テ又ハ擅ニ入會シ被ヲ持シテ格闘シ
公然劫掠ヲ行フ者アラハ首從各犯ヲ嚴密ニ査拿シ法ヲ盡シテ懲治シ決シ
テ寬貸セス各省將軍、總督、巡撫等ノ大官ハ均シク牧民ノ責務ヲ有スル
ニ由リ各其ノ所屬ニ嚴飭シ剴切ニ曉諭シ且此ノ諭旨ヲ黃紙ニ印刷シ徧ク
張貼ヲ行ヒ每家ニ諭シ毎戶ニ曉シ勉メテ善良ノ民ト爲リ朝廷ヨリ諄々誥

Ref No. 4/368

説辟ヲ以テ辟ヲ止ムルノ至悉ニ貢クナカラシムルヲ終ムヘシ通諭シテ之
ヲ知ラシム此ヲ欽メヨ

Hej Doc H 1368

文書ノ出所竝ニ成立ニ關スル説明書

自分、林 義春ハ外務省文書課長ノ職ニ居ル者ナル處、茲ニ添付セラレタル
日本語ニ依ツテ書カレ三頁ヨリ成ル北清事變ニ關スル最終議定書附屬書
第十五號ト題スル書類ハ日本政府（外務省）ノ保管ニ係ル公文書ノ正確
ニシテ眞實ナル寫シナルコトヲ證明ス

昭和二十二年三月十九日

於東京

林

義春

右署名捺印ハ自分ノ面前ニ於テ爲サレタリ

同日於同所

立會人

副

部

勝

馬